

記入例① 普通徴収（退職等により未徴収税額を本人納付の普通徴収へ変更する場合）

給与支払報告
特別徴収に係る給与所得者異動届出書

◎異動があった場合は、翌月の10

特別徴収義務者の指定番号を記載してください。

あて先 川口市長		所在地 〒332-0000 川口市青木△-△-△		特別徴収義務者指定番号 4△△△△△△△△		※市区町村ごとに異なります。	
令和△年○月□日提出		フリガナ カワグチシ カブシキガイシャ		連絡先の氏名及び所属課、係名並びに電話番号		所属 経理課	
氏名又は名称 川口市 株式会社		個人番号又は法人番号 △△△△△△△△△△△△△△		個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載		氏名 川口市 青子	
電話 048-259-0000		給与 フリガナ カワグチシ タロウ		氏名 川口市 太郎		特別徴収税額（年税額） 120,000 円	
生年月日 1999年4月1日		個人番号		受給者番号（任意） 2025000		1月1日現在の住所 川口市青木△-△-△	
異動後の住所 ※1月1日現在の住所と異なる場合に記入してください。		特別徴収税額（年税額） 120,000 円		徴収済額 6 月から 1 月まで 80,000 円		未徴収税額（ア）-（イ） 2 月から 5 月まで 40,000 円	
異動年月日 2025年1月31日		異動の事由 1. 退職・長欠 2. 転職 3. 死 4. 死 5. 支払少額・不定期 6. 合併・解散 7. その他		異動後の未徴収税額の徴収方法 3 1. 特別徴収継続 ⇒『A』へ 2. 一括徴収 ⇒『B』へ 3. 普通徴収（本人納付） ⇒『C』へ			

『A』特別徴収継続の場合		新しい勤務先へは、月割額 円を 月分（翌月10日納入期限分）から 収し、納入するよう連絡済みです。	
1月分まで特別徴収した給与所得者の残りの税額（未徴収税額）の徴収方法を普通徴収に変更する場合		受給者番号（任意）	
（ア）特別徴収税額（年税額） 120,000円（○年6月～△年5月）		納入書の要否（親の場合のみ記載）	
（イ）徴収済額 80,000円（○年6月～△年1月）		右から番号を記入 1.必要 2.不要	
（ウ）未徴収税額 40,000円（△年2月～△年5月） ← 普通徴収税額			

『B』一括徴収の場合		左記で一括徴収した金額は、 月分（翌月10日納入期限分）で 納入します。	
理由 1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため		徴収予定月日 徴収予定額（上記（ウ）と同額）	
2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため		月 日 円	

『C』普通徴収の場合		※市記入欄	
理由 1. 異動が令和 6 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため		入力 点検	
2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額（ウ）以下であるため			
3. 死亡による退職であるため（相続人氏名 住所 電話番号）		年 月 日	